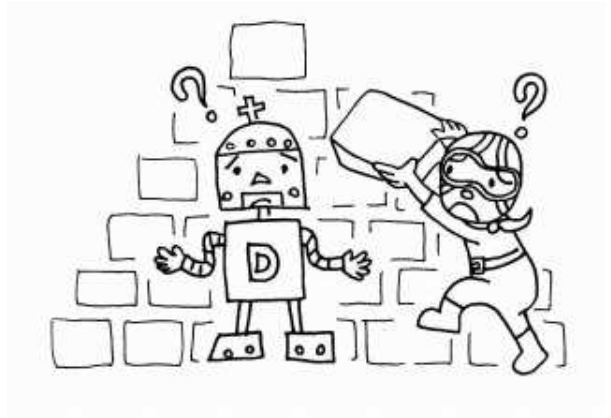


とう バベルの塔

そうせいき
創世記 11 : 1 ~ 9

にんげん てん とど たか とう た
人間は天まで届く高い塔を建てようとした。
ところが・・・!?



(月 日)

□ 創世記 11:1~2 ひとつのことば

こうずい あと しそん ふ ちじょう ひと
洪水の後、ノアの子孫たちが増えていき、地上にはたくさんの方がいました。

しかし、ことばは () しかありませんでした。

(月 日)

□ 創世記 11:3 ハイテク社会!?

いし あつ いえ た じだい つく ぎじゆつ はったつ
石を集めて家を建てていた時代に、「レンガ」で建物を造るハイテク技術が発達しました。
あなたの身の周りでも、技術はどんどん発展していますね (パソコン・クルマ・ゲーム
など)。その技術は、だれから与えられているのでしょうか?

- 1、 アメリカ人
- 2、 世界の学者たち
- 3、 日本の会社
- 4、 神さま

こたえ () ばん

のうりよく ぎじゆつ べんり あた かんしゃ
私たちにさまざまな能力や技術、便利なものを与えてくださる神さまに感謝しよう!

(月 日)

□ 創世記 11:4 名をあげる?

にんげん てん とど とう た ただ
人間はどうして、天まで届くような高い塔を建てようとしたのですか? (正しいものに
○)

- () 大きな教会を造って、神さまを礼拝するため
- () ギネスブックの記録に挑戦するため
- () 「人間は神さまよりもすごいんだぞお～」ということを自慢しようとした

にんげん あた のうりよく よろこ つか
※人間は、神さまから与えられた能力を、神さまに喜ばれることに使いませんでした。

(月 日)

創世記11:5~9 神さまは喜ばれなかった

神さまは、人々の思いを喜ばれませんでした。そこで神さまは、何をされましたか？

人間の () を互いに通じないようにし、
彼らを地の全面に () された。

(月 日)

ヤコブの手紙4:6 神さまは、高ぶる人を喜ばれない

正しい方を○でかこんでね。

神さまは、(高ぶる ・ へりくだる) 人を追い払い、
(高ぶる ・ へりくだる) 人には恵みを与えてくださいます。



※ 「高ぶる」とは、人間が自分の力にうぬぼれて、神さまを軽く見るという思い違いです。バベルの塔をつくった人たちは、「自分たちは神さまより偉いんだぞ」って自慢しようと思いました。

「へりくだる」とは、「神さまが一番すばらしいお方です！私ではありません。」ということを中心と態度であらわすことです。私たちは神さまに助けてもらわなければ生きてゆけないのです。

(月 日)

コリント人への手紙 第一 10:31 神さまのすばらしさをあらわす

何をするにも、自分のためではなく、神さまのすばらしさをあらわすためにしよう！

そうすれば、神さまに喜ばれるし、あなたも幸せになれるんだよ！

お祈り・・・

今日、何をするにも、全部、神さまのすばらしさをあらわすためにできるようにしてください。

何でもか・キ・コ! ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかキコもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！